

# その時々で優先することを 前向きに選択する

Role model 8

AGCディスプレイグラス米沢  
株式会社(米沢市)

鈴木 友紀 さん

埼玉県出身、44歳。車載用カバーガラスなどを生産するAGCディスプレイグラス米沢(株)で品質保証室の主任技師として勤務。山形大学工学部では、高分子化学の研究に取り組む。卒業後、米沢市内の製造業の会社に就職し、同僚の男性と結婚。夫の意向を機に退職し米沢を離れ、2児を出産。米沢に戻った後、現在の会社に一般職として入社。キャリアを積んで、入社10年後に総合職となる。

## HISTORY

これまでの歩み

18歳

化学が好きで、  
山形大学工学部に  
入学

25歳

夫の意向を機に  
退職、その後、  
2児を出産

28歳

米沢に戻り、  
29歳で  
現在の会社に  
一般職として入社

39歳

総合職に  
キャリアアップ

Q. 前の会社を退職された時や今の会社に再就職された時の思いをお聞かせください。

A. 仕事を辞めて夫についていく決断をした時、もっと長く勤めたい気持ちはありましたが、これから家族が増える基盤を作る時だと考え、今は子育てに専念し、米沢に戻ったらまた仕事をしようと思っていました。米沢に戻り、下の子が1歳になったタイミングで当社に一般職で入社しました。就職活動は、子どもが小さかったので土日休みなど勤務形態を優先しました。その都度、自分が何を優先したいとか、譲れないものを持ち続けていたことで、想定外の退職や、再就職活動等のライフイベントの変化にも前向きに向き合えたと思います。

Q. 仕事と子育ての両立をどのようになさいましたか？

A. 核家族で、すぐに助けを求められる人が周りにおらず、入社後は、幼稚園へのお迎えがいつも最後になるなど毎日バタバタでしたが、当時の上司が3人の子どもをもつ総合職の女性で、大変さを共感してもらえたのは心強かったです。また、同僚もとても理解があり、休んだ時は「大丈夫」「心配しないで」などと声をかけてもらいました。子育て中の後輩には「そんなに頑張らなくていいよ」「周りを頼っていいよ」と伝えてあげたいです。



Q. 山形での暮らしはいかがですか？

A. 四季がはっきりしているので、季節ごとの楽しみがいろいろあります。また、地域の方々や違う学校の子どもたちなど様々なコミュニティの中で子育てができて良かったですし、ママ友にも助けられました。地理的には東京から遠いですが、リモートワークなども普及してきていますし、山形だから何かができないということはないと思います。

Q. 今後の目標を教えてください。

A. 仕事では、困った時に頼りにされるよう、広い知見や技術を身に付けたいですし、お客様と良い関係が維持できるよう、自分を磨いていかなければならないと思います。後輩に「ああいう先輩がいるから自分も働こう」としてもらえるような、人としての魅力を身に付けたいです。プライベートでは、子どもたちが成長し、もうすぐ夫婦2人だけの暮らしになると思うので、これから夫婦の時間をどう使っていくか考えています。また、自分1人でも楽しめることを見つけて、アクティブにいたいと思います。

### ＼やまがた女子にメッセージを！／

女性は結婚や出産など様々なライフイベントがありますが、現状を前向きに捉えて選択してみましょう。私は、夫の意向に伴い仕事を辞めることを残念にも感じましたが、再就職するまでの間、「家族」というチームの基盤を築けたのは、自分にとって大きな経験になっています。

インタビュー：佐竹 美咲さん